

第2回シンポジウム「舞台美術の未来」

この度、日本舞台美術家協会人材育成支援事業として、舞台美術に関する人材育成をテーマに下記の通り、シンポジウムを開催する運びとなりました。去年開催したシンポジウムで多くの反響を頂きました。多くの舞台芸術関係者、次世代を担う学生の皆様とともに、次代を担う人材の育成にどのように取り組んでいくか、議論する機会となればと考えております。第2幕開演です！

日程：2009年11月3日（火）・4日（水）

会場：座・高円寺2（座・高円寺 地下2階）

主催：日本舞台美術家協会

助成：平成21年度文化庁芸術団体人材育成支援事業

協力：座・高円寺/NPO法人劇場創造ネットワーク

○シンポジウムのテーマ：舞台美術の次代を担う人材育成

総合司会：土屋茂昭（美術家・装置）

チーフパネリスト：島川とおる（美術家・装置）

11月3日（火）：日本の舞台芸術産業の現状＜私が舞台美術家になるまで＞

パネラー参加予定者：加藤登美子（美術家・装置）/ 柴田隆弘（美術家・装置）/ 竹内信子（美術家・衣裳）/ 田中敏恵（美術家）
中根聡子（美術家・装置）/ 乗峯雅寛（美術家・装置）/ 山下和美（美術家・衣裳）

11月4日（水）：舞台芸術に関わる職域と職種の展望

パネラー参加予定者：足立宣治（株式会社つむら工芸役員付）/ 大仁田雅彦（ザ・スタッフ取締役）/ 坂手洋二（日本劇作家協会会長）
関谷潔司（兵庫県芸術文化センター舞台技術部）/ 高萩 宏（東京芸術劇場副館長）
原 恒雄（株式会社俳優座劇場代表取締役会長）/ 眞野 純（神奈川芸術劇場開設準備室長）

五十音順。パネラーは、都合により変更することもございます。

演劇・オペラ・バレエ・ミュージカル・コンサート等の舞台芸術の現場では現在どのような専門職が職業として成り立っているのか？

舞台美術に限らず専門職として舞台芸術の現場にはどのような職業があるのか？

近年さまざまな分野で世代交代が進行しており、それに伴う仕事に対する考え方や進め方の変化がどのようにおきているのか？

様々な疑問を第一線で活躍している方々を招いてとことん語り合う。

○スケジュール *両日とも出入り自由・入場無料

11月3日（火）

13:30 開場

14:00~16:00 シンポジウム（前半）

15分休憩

16:20~18:20 シンポジウム（後半）

18:20~19:00 質疑応答

11月4日（水）

13:00 開場

13:30~15:30 シンポジウム（前半）

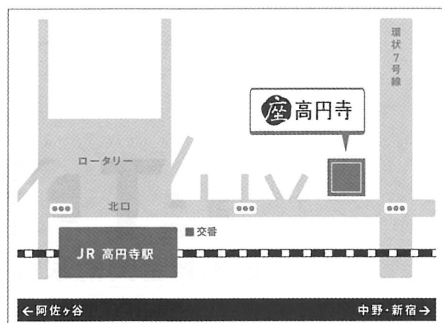
30分休憩

16:00~18:00 シンポジウム（後半）

18:00~19:00 質疑応答

○3日、シンポジウム終了後、伊東豊雄氏設計の当劇場バックステージツアーを予定しています。

○地図



座 高円寺 ZAKUENJI

| 交通 |
JR中央線「高円寺」駅
北口を出て徒歩5分

| 住所 |
〒166-0002 杉並区高円寺北 2-1-2
Tel.03-3223-7500
Fax.03-3223-7501

○お問い合わせ

〒151-0066
東京都渋谷区西原1-28-4 興和ビル203
日本舞台美術家協会 担当：小池れい
TEL/FAX：03-6300-9104
*月・水・金 14時~17時
e-mail：jatdt@solid.ocn.ne.jp